

買い取り再販向け 1棟26戸を取得

日本財託グループ

日本財託グループ（東京都新宿区、重吉勉代表取締役社長）は10月11日、「フォレストヒルズ小日向」（東京都文京区、総戸数26戸）の取得を発表した。買い取り・再販事業として、2024年6月に取得した第2号物件「Apartment小石川後楽園」

（同15戸）、第3号物件「ポルトグランデ目黒かむろ坂」（同21戸）に次ぐ取得となる。第4号物件となる「フォレストヒルズ小日向」は00年7月に竣工したもので、地上10階建て。間取りは1K（24戸、21・08㎡）、32・86㎡、2LDK（1戸、77・60㎡）、店舗（1戸）。丸ノ内線「茗荷谷駅」から徒歩1分。教育の森公園や小石川植物園など、緑に囲まれた文教エリアで、

文京区立窪町小学校の学区内だ。最上階には、広さ70㎡台のファミリー向け住戸を配置した。

担当者は、「10月1日より、外壁や共用部の改修、玄関扉・窓サッシの改修（BELS認定取得予定）など、契約終了住戸から状態を確認の上、順次リノベーションに着手し、年内完工予定だ」と述べ、資産価値の向上を図り、1棟での再販を予定する。同社は、中古一棟物件の買取・再販事業の拡大に向け、第5号物件を年内取得予定。